

セットアップガイド

はじめに…



このセットアップガイドでは、BeoCom 2電話機を、使用可能な状態にする方法を説明していきます。「ガイド」には、BeoCom 2の、日常的な使用方法が説明されています。

2つの取扱説明書の使い方

これら2冊の説明書の中で、各ボタンや使用状況を示すディスプレイがどのように表記されるかを、以下に示します。

電話機ボタンの表記は…



> 左はトラックポイントと呼ばれ、ディスプレイに表示された機能を選ぶときに、カーソルを動かします。トラックポイントは、各矢印の方向に動きます。

> OK ボタンと呼ばれます。

OK

> 通話を開始、または終了するフックボタンです。



> 番号ボタンです。

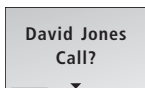
0-9

電話機のディスプレイ表示は…

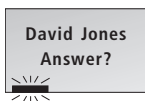
ディスプレイ底部にある2つのバーは、それぞれ回線1と回線2の使用状況を示します。左下の端には回線1の情報が、右下の端には回線2の情報が表示されます。矢印は、この方向にトラックポイントを動かすと、別の項目が表示されることを意味しています。



> 黒く太いバーは、この回線が通話中を示し、外枠だけのバーは、通話が保留されていることを示します。



> 黒く細いバーは、最後に電話をかけたのが、この回線からだったことを示します。現在、回線はつながっていません。



> 点滅している黒いバーは、電話がかかってきていることを示します。



> 灰色のバーは、この回線が、自宅システム内の他の電話機によって使われていることを示します。

目次

電話機のバッテリーを充電する, 4

電話機をベースに登録する, 5

- 1台目の電話機の登録
- 2台目以降の電話機の登録
- 電話機に名前をつける
- BeoCom 2を、1回線で使うか2回線で使うか決める
- 日付と時刻を設定する

電話機本体, 9

- キーパッド
- ディスプレイ

設置、周辺環境、クリーニング, 14

索引, 15

まず、以下の手順で、BeoCom 2を使用するための準備を行ないます:

- 1 充電器のガイドに従い、充電器を電源に接続する。
- 2 電話機のバッテリーを充電する。
- 3 BeoLine ベースを、BeoLine のガイドに従って接続する。
- 4 電話機を、ベースに登録する。

ベースの電源コードを交換したり改造することは、絶対にやめてください。ベースが誤動作する原因になります。

電話機のバッテリーを充電する

電話機のバッテリーに充電が必要な場合は、充電器にセットするだけで自動的に充電が開始されます。

BeoCom 2を初めて設置する際は、少なくとも、作業を始める一時間前から充電器にセットしておいてください。

電話機を充電する時は:

- 充電器は、電源コンセントに接続しなければいけません。
- 約5時間で、バッテリーはフル充電されます。
- 1回のフル充電での最長通話時間は、約10時間です。
- 1回のフル充電でのスタンバイ時間は、約150時間です。
- 内蔵バッテリーは、最大の充電量を保持できるよう、慣れさせておく必要があります。フル充電が、繰り返し確実に実行できるようになります。そのためには、まず最初に、少なくとも2回のフル充電を行なってください。



この電話機は、バッテリーの充電状況を制御できるので、使った後は、特に充電する必要がない場合でも、必ず充電器にセットしてください。充電器にセットしたまま放置しても、バッテリーの寿命が短くなることはありません。

バッテリーに充電が必要になると、電話機のディスプレイに警告が表示されます。通話中であれば、受話器から警告音が聞こえてきます。詳しくは、10ページの「ディスプレイ」をご覧ください。

この電話機は、ベースに登録する必要があります。1台のベースには、最大で8台までの電話機が登録できます。

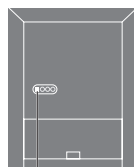
1台目の電話機を登録するには…

- > BeoLineのガイドに従って、ベースを電源に接続する。インジケータライトが赤く点滅し、以後の5分間、ベースは登録を受けつける。
- > ベースを電源に接続しても、インジケータライトが赤く点滅しない場合は、ベースを電源から外し、2秒待ったあと再び接続する。
- > ●を押して、電話機のスイッチを入れる。ディスプレイが、電話機を登録しますか、と尋ねてくる。
- > OKを押す。電話機は、ベースの状況を調べ始める。
- > ベースが確認されると、そのベースに固有の、PARK 番号という番号が表示される。ディスプレイに表示された番号と、ベースの裏側の番号を照合する。
- > もし2つの番号が合致していなかったら、トラックポイントを下に押し、表示されるベース番号を確認していく。
- > 合致するベース番号が表示されたら、OKを押して電話機を登録する。ディスプレイには、登録が完了するまで、Waitと表示される。
- > ベースが暗証コードの入力を求めてきたら、正しい暗証コードを入力し、OKを押す。
- > 登録が完了すると、Enter handset name?がディスプレイに表示される。この段階で、6ページで説明する手順に従い、その電話機に名前をつけることができる。後で名前をつける場合は、Cを押す*。

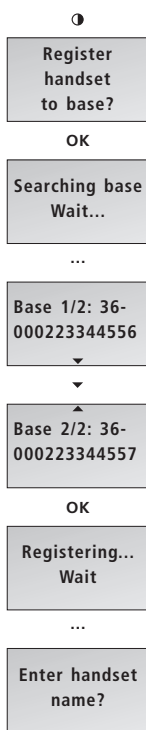
2台目以降の電話機を登録するには…

- > 登録済みの電話機を接続したまま、Base*メニューを呼び出す。
- > トラックポイントを下に押し、ディスプレイにOpen baseを表示させたあと、OKを押す。
- > 登録したい電話機の●ボタンを押し、スイッチをオンにする。ディスプレイが、その電話機を登録しますか、と尋ねてくる。
- > その後は、1台目と同じ手順で登録を行なう。

*これらは、'Advanced settings'メニュー経由で実行されます。詳しくは、「ガイド」の53ページをご覧ください。



インジケータライト




電話機に名前をつける

使用する部屋の名前や、いちばんよく使う人の名前などを、電話機につけることができます。名前をつけなかった電話機には、システムに接続された電話機の総数に応じて、1から8の番号が自動的に与えられます。電話機の名前は、いつでもつけられますし、変更できます。



電話機の登録が終わった段階で…

- > ディスプレイが、名前をつけるよう促している。OK を押す。
- > トラックポイントを左か右に押し、文字を選ぶ。OKを押すことで、選んだ文字が確定されていく。
- > その名前に使う文字を選び終わったら、トラックポイントを左に押しして  記号を強調表示させ、OK を押し保存する。ディスプレイが、BeoCom 2を1回線で使うか2回線で使うか、尋ねてくる。詳しくは次ページをご覧ください。

すでに名前をつけてある電話機を、ベースに登録しようとする、登録を終えたとき前につけた名前が表示されます。引き続き同じ名前を使う場合は、OKを押します。

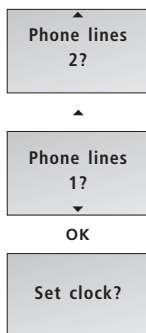
Advanced settingsメニューを経由しても、電話機に名前をつけることができます。詳しくは「ガイド」の34 ページ、「Advanced settingsメニュー」をご覧ください。

電話機の名前をつけ終わると…

- > ディスプレイに、Phone linesが表示される。
- > トラックポイントを下に押し、使用する回線の本数を決める。
- > OKを押して保存する。続いて、クロックの設定に移る。詳しくは次ページをご覧ください。

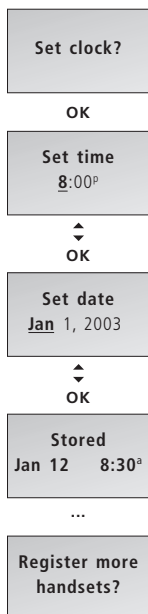
1台目の電話機で使用する回線の本数を設定すると、同じベースに接続された他の電話機にも、その回線数が自動的に適用されます。

Advanced settingsメニューを経由しても、使用する回線数は設定できます。詳しくは「ガイド」の34ページ、「Advanced settingsメニュー」をご覧ください。



日付と時刻を設定する

電話機を使っていない時、またはディスプレイに表示される新たな情報がない時は、時刻が表示されています。日付と時刻は、Caller ID情報、およびRedial情報とも一緒に表示されます。



使用する回線の本数を設定し終わると…

- > ディスプレイに、Set clock?が表示される。
- > OKを押し、時刻の設定を始める。Cを押すと、時刻の設定が後回しにされる。
- > トラックポイントを上または下に押し、時間を設定する。
- > OKを押すと、その時間で確定され、分の設定に移る。
- > この要領で、クロックの設定を終える。
- > OKを押し、時刻と日付を保存する。
- > トラックポイントを上または下に押し、年を設定したあと、OKを押して保存する。

日付と時刻の設定が終わると…

- > ディスプレイが、他の電話機も登録するか、と尋ねてくる
- > 新たに登録したい電話機がある場合は、OKを押す。ベースは、改めて5分間、新しい電話機の登録を受けつける。
- > 新たに登録する電話機がない場合は、Cを押し、メニューを終了させる。

1台目の電話機に時刻と日付を設定すると、同じベースに接続された他の電話機にも、その時刻と日付が自動的に適用されます。

Settingsメニューを経由しても、時刻と日付は設定できません。詳しくは「ガイド」の32ページ、「日常的な機能の初期設定」をご覧ください。

ディスプレイでは、情報を確認したり、メニュー項目を選ぶことができます。電話機がオンになると点灯します。

OKボタンの上にあるトラックポイントは、Phonebook、Redialリスト、Caller IDリストの検索、およびメニュー項目の選択に使用します。通話中の受話音量も調節できます。

選んだメニュー項目や、入力した情報を保存します。電話機の状態によっては、OKボタンを押すことで二次的な機能に入ることもできます。

電話番号を入力する番号ボタンです。

提供されている自動サービスを、利用する際に使用します。

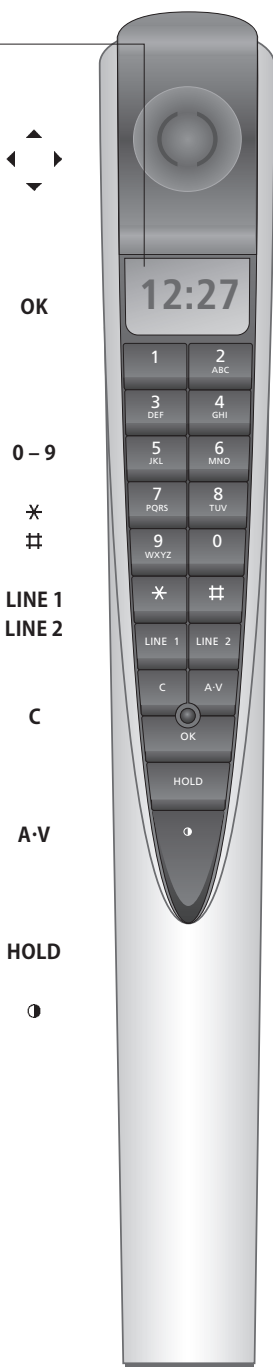
発信する回線を選んだり、別の回線にかかってきた電話に出たり、通話の保留を解除する時に使用します。

入力したばかりの情報を削除したり、1つ前のメニューに戻ります。押しつづけると、1つの機能が完全に終了します。

トラックポイントと組み合わせ、Bang & Olufsenのオーディオ/ビジュアルシステムの音量を操作します。

通話を保留にします。

電話を発信、または受信します。押し続けると、BeoCom 2が完全にオフになります。



OK

0-9

#**

**LINE 1
LINE 2**

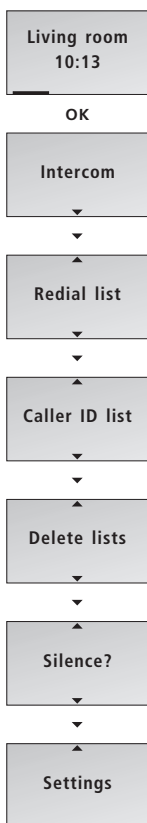
C

A·V

HOLD

●

電話機のディスプレイ



ディスプレイをオンにするには…

- > 電話機がスタンバイ状態の時に、OKを押す。
- > トラックポイントを下に押し、ディスプレイからメニュー項目を選ぶ。
- > OKを押すと、選んだ項目が確定される。

メインメニューのメニュー項目:

Intercom… ご自宅の電話システム内にある、他の電話機に内線をかけます。他のすべての電話機を、同時に呼ぶこともできます。詳しくは「ガイド」の28ページ、「別の電話機を呼び出す」をご覧ください。

Redial list… かけた電話のリストが見られます。詳しくは「ガイド」の8ページ、「リダイヤル機能を使う」をご覧ください。

Caller ID list… 受けた電話のリストが見られます。詳しくは「ガイド」の10ページ、「Caller ID機能を使う」をご覧ください。

Delete lists… Caller IDリストとRedialリストを消去します。削除する前に、そのリストがある回線の番号を選ぶ必要があります。詳しくは「ガイド」の26ページ、「Caller IDリストとRedialリストの内容を消去する」をご覧ください。

Silence?… 呼び出し音をオフにします。詳しくは「ガイド」の12ページ、「電話機の呼び出し音を消す」をご覧ください。

Settings… 各機能のオン/オフと調整を行いません。詳しくは「ガイド」の32ページ、「日常的な機能の初期設定」をご覧ください。

新たにかかってきた電話番号の表示

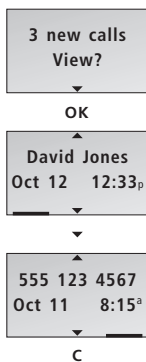
電話機がスタンバイ状態のとき、外からかかってきた電話の番号が、すべてディスプレイに表示されます。番号をすべて確認すると、このメニューは消え、各情報はCaller IDリストに移動されます。

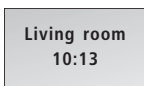
電話の発信を主回線だけに限っている場合は(36ページ参照)、主回線にかかってきた電話だけが表示されます。それ以外の場合は、着信したすべての電話が表示されます。

かかってきた電話があった場合は…

- > 着信した電話の本数がディスプレイに表示され、内容を確認するか、と尋ねられる。
- > OKを押すと、いちばん最近かかってきた電話の番号と日時が表示される。Phonebookに保存済みの相手であれば、番号ではなく相手先名が表示される。
- > トラックポイントを下に押して、他の着信を確認する。
- > すべての着信を確認し終わったら、Cを押してメニューを終了させる。

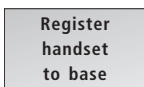
最近かかってきた電話の情報を確認せず、メインメニューに飛びたい場合は、トラックポイントを動かしてください。



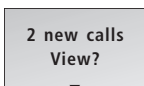


スタンバイ時のディスプレイ情報の一例

> “Living room”と名づけられた電話機が、スタンバイ状態になっており、回線1が選ばれています。通常のディスプレイです。



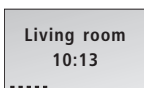
> 電話機が登録されていません。5ページの「電話機をベースに登録する」をご覧ください。



> 2本の電話が着信しています。詳しくは前のページを参照してください。



> この電話機の着信音が消されています。詳しくは「ガイド」の12ページ、「電話機の呼び出し音を消す」をご覧ください。



> 回線1がお話中です。●を押してからOKを押すと、この通話に割り込めます。



> 別の電話機が、回線1で保留になっています。●を押すと、この電話を自分の電話機で受けられます。

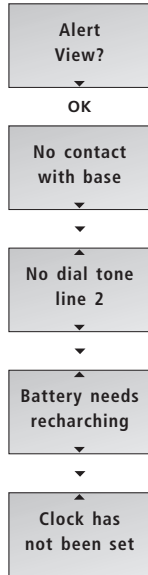
Alertメニューを使った問題解決

電話機を適切に使えないような問題が発生すると、電話機がスタンバイ状態のとき、ディスプレイにはAlert(警告)と表示されます。問題が解決されるまで、Alertは消えません。

“Alert”がディスプレイに表示されたら…

- > OKを押すと、原因が確認できる。
- > 原因が複数ある場合は、トラックポイントを下に押し確認していく。
- > 設定の変更で解決できる問題であれば、OKを押す。
- > トラックポイントを上下に押し設定を調整し、OKを押して結果を保存する。

Alertの内容を確認せず、メインメニューに飛びたい場合は、トラックポイントを動かしてください。



設置とクリーニング

設置

湿度の高い場所やホコリの多い場所、汚れている場所、直射日光や雨などの液体にさらされる場所には、この電話機を設置しないでください。充電器との接続部分は、金属や油のついた物に接触させないでください。

BeoCom 2のクリーニング

BeoCom 2のクリーニングには、マイルドな洗剤を数滴だけ混ぜた水に浸した布を、使用してください。電話機と充電器のそれぞれの接続部分は、イソプロピルアルコールを含ませた綿棒でクリーニングしてください。それ以外の部分に、イソプロピルアルコールは絶対に使わないでください。

何かに打ちつけるなどして、この電話機を手荒く取り扱っていると、表面に傷がつきます。

BeoCom 2には、次の2つのBang & Olufsen 製アクセサリだけをご使用ください:

- テーブル置き充電器
- 壁掛け充電器



ページ番号は、基本的にこのセットアップガイドで言及されているページの番号です。「ガイド」のページが記される場合は、番号の前に“Guide”と書かれています。

オーディオ/ビジュアル製品

オーディオ/ビジュアル製品の音量を調節する, Guide p. 23

バッテリー

電話機のバッテリーを充電する, 4

BeoLineベース

ベースの暗証番号を変更する, Guide p. 35

ベースを登録可能な状態にする, Guide p. 35

追加の電話機をベースに登録する, 5
Handsetメニューから電話機を登録する, Guide p. 34

電話機を初めてベースに登録する, 5
電話機の登録をキャンセルする, Guide p. 35

Caller IDリスト

Caller IDリストから発信する, Guide p. 10

Caller IDリストから着信を削除する, Guide p. 11

Caller ID情報が表示されないのは…, Guide p. 11

電話機を“personal”または“common”に設定する, Guide p. 29
着信情報を確認する, Guide p. 10
RedialとCaller ID番号をPhonebookに保存する, Guide p. 22

発信

他の電話機を呼び出す, Guide p. 28
相手の内線電話を発信する, Guide p. 24
Phonebookから発信する, Guide p. 7
Redialリストから発信する, Guide p. 8
2本の回線で発信する, Guide p. 13
同じ回線で発信する, Guide p. 14
外線からの電話を転送する, Guide p. 30
内線電話による電話会議, Guide p. 31
電話をかける、受ける, Guide p. 4
着信メニュー, 11
リダイヤル情報を確認する, Guide p. 8
通話後、その番号を保存する, Guide p. 6
三者通話, Guide p. 16
2本の回線を使った電話会議, Guide p. 15

キャッチフォン

キャッチフォン, Guide p. 14

充電

電話機のバッテリーを充電する, 4

クリーニング

BeoCom 2のクリーニング, 14

Clock

時刻と日付を設定する, 8, Guide p. 33

電話会議

内線電話による電話会議, Guide p. 31
三者通話, Guide p. 16
2本の回線を使った電話会議, Guide p. 15

削除

Caller IDリストの番号, Guide p. 11
Redialリストの番号, Guide p. 9
Phonebook内の名前または電話番号, Guide p. 19
Caller IDリストとRedialリストの内容, Guide p. 26

ディスプレイとメニュー

Advanced settingsメニュー, Guide p. 34
Alertメニュー, 13
スタンバイ時のディスプレイ情報の例, 12
電話機のディスプレイ, 10
New callsメニュー, 11
メインメニューのオプション, 10
Settingsメニュー, Guide p. 32

編集

Phonebookの名前と電話番号を編集する, Guide p. 20

相手の内線番号

相手の内線番号をPhonebookに保存し、発信する, Guide p. 24

電話機本体

他の電話機を呼び出す, Guide p. 28
ディスプレイ, 10
各ボタンについて, 9
電話機を "personal" または
"common" に設定する, Guide p. 29
電話機に名前をつける, 6, Guide p. 34

システム内通話

他の電話機を呼び出す, Guide p. 28
外線からの電話を転送する, Guide p. 30
内線で電話会議を行なう, Guide p. 31

キーパッド

電話機のボタン, 9

保守

設置とクリーニング, 14

名前

Phonebook 内の名前と電話番号を
削除する, Guide p. 19
Phonebook の名前と電話番号を編
集する, Guide p. 20
新しい名前と番号を入力する, Guide p. 18
電話機に名前をつける, 6, Guide p. 34

Phonebook

名前または電話番号を削除する,
Guide p. 19
新しい名前と番号を入力する, Guide p. 18
Phonebook を検索し、発信する,
Guide p. 7
通話後、その番号を保存する, Guide p. 6
相手の外線電話を発信する, Guide p. 24
Redial と Caller ID の番号を保存する,
Guide p. 22

回線

主回線を設定する, Guide p. 17
1本の回線を使った電話会議 - 三者
通話, Guide p. 16
2本の回線の通話を切り替える,
Guide p. 13
1本の回線の通話を切り替える,
Guide p. 14
2本の回線を使った電話会議, Guide p. 15

暗証番号

ベースの暗証番号を変更する, Guide p. 35

設置

設置とクリーニング, 14

Redialリスト

番号を削除する, Guide p. 9
Redial リストから発信する, Guide p. 8
電話機を "personal" または
"common" に設定する, Guide p. 29
リダイヤル情報を確認する, Guide p. 8
Redial 番号を Phonebook に保存す
る, Guide p. 22

登録

追加の電話機をベースに登録する, 5
Handset メニューから電話機を登録
する, Guide p. 34
電話機を初めてベースに登録する, 5

着信音

今かかってきている電話の着信音を
消す, Guide p. 4
着信音の音量を設定する, Guide p. 32
電話機の呼び出し音を消す, Guide p. 12
着信音のオンまたはオフ, Guide p. 32

設定

- Advanced settingsメニュー, Guide p. 34
- Auto off-hook, Guide p. 35
- 主回線を選ぶ, Guide p. 17
- Flash 時間, Guide p. 35
- 電話機の名前, Guide p. 34
- 着信を知らせる, Guide p. 33
- 言語, Guide p. 35
- 電話機を "personal" または "common" に設定する, Guide p. 29
- ベースを登録可能な状態にする, Guide p. 35
- 電話機を登録する, Guide p. 34
- ベースから電話機を取り除く, Guide p. 35
- 着信音の音量, Guide p. 32
- Settings メニュー, Guide p. 32
- 電話機の呼び出し音を消す, Guide p. 12
- 着信音のオンまたはオフ, Guide p. 32
- 時刻と日付を設定する, 8, Guide p. 33
- 1回線または2回線を使う, Guide p. 35

自動構内交換機

- 相手の内線番号を Phonebook に保存し、発信する, Guide p. 24

技術仕様

- 技術仕様, Guide p. 36

電話の転送

- 外線からの電話を転送する, Guide p. 30

音量

- 音量の調節, Guide p. 5
- オーディオ/ビジュアル製品の音量を調節する, Guide p. 23

技術仕様や機能、および使用方法は、事前の予告なく変更される場合があります。



3510986110900009